

第17回遠野市史編さん委員会 会議録

| | | | |
|-------|--|----------|----|
| 日 時 | 令和5年6月7日（水）13：25～15：10 | | |
| 場 所 | 遠野市立図書館 視聴覚ホール | | |
| 出席委員数 | 9人中9人出席 | | |
| 出席委員 | 荒田昌典、岩崎真幸、大橋進、兼平賢治、熊谷常正、 今野日出晴、斉藤利男、菅原伴耕、藤田俊雄 | | |
| 事 務 局 | 鈴木惣喜 | 副市長 | |
| | 海老寿子 | 市民センター所長 | |
| | 朝倉優香 | 市史編さん室長 | |
| | 前川さおり | 市史編さん室次長 | |
| | 阿部信代 | 市史編さん室主任 | |
| | 佐々木結花 | 〃 | |
| | 熊谷 航 | 〃 | |
| | 高橋 唯 | 〃 | 主事 |

（進行：朝倉室長）

辞令交付

1 開会

2 挨拶（副市長）

3 委員長、副委員長選任

委員長に大橋進委員、副委員長に藤田俊雄委員が選任された。

4 報告（進行：大橋委員長）

(1) 令和4年度事業報告

質疑なし

(2) 令和5年度経過報告

質疑なし

5 協議

(1) 令和5年度事業計画案について

◎ 提案のとおり承認。

(2) 遠野市史全体の執筆要領について

- ・ 校正は、基本的に部会で行って最終的に市史編さん室が行うのがよいのではないか。
⇒ 「原則として校正は、執筆者および担当する部会で行う。ただし、最終校正は市史編さん室で行う。」こととする。ただし、部会ごとに事情が異なるため、臨機応変に対応する。最終校正では内容に関わるような校正は行わず、それまでの修正点

の確認にとどめる。

(3) 執筆者の著作権について

- ・ 第3条「甲は、『新編遠野市史』を作成するに当たり、本件著作物について、変更、切除その他の改変（中略）をすることができる（後略）」という文言が、著作者人格権に抵触するのではないか。
⇒ 校正の段階での変更等を想定したものだが、誤解を生まないよう適切な文章を検討する。
- ・ 第10条の論文という文言を、前文や第2条にある「論文、図版、その他の乙の著作物」としたほうがよい。
⇒ 条文を整理して修正する。
- ・ 第2条第2項の編集著作権に対して「乙は著作者人格権を行使しない」という文言が、著作者人格権を放棄しているように見える。一度専門家に見てもらい、再度提案してほしい。
⇒ 専門家に精査を依頼し、次回委員会に再提案する。

(4) 資料編のデザインおよび販売価格について

【資料編の表紙デザインについて】

- ・ 全巻そろった時にどう見えるか、調和を考慮してもらいたい。経年による色あせなども考えた方がよい。
- ・ 各部会で、委員の意見を聞いてから決めてもよいと思う。
- ・ 巻によって色を変えるのではなく、共通のデザインのほうがよい。
- ・ 現時点で候補を絞るのは難しい。
- ・ 既刊の『新編遠野市史 現代編』をベースに考えてもらいたい。
- ・ 背表紙は『新編遠野市史 現代編』と共通のデザインがよい。
- ・ 市史編さんのマスコットキャラクターを、どこかに入れてほしい。
⇒ 再度デザインを検討する。

【ケースの背デザインについて】

- ◎ ケースの背は、黒地に白抜き文字のデザインとする。

【販売価格について】

- ◎ 販売価格は、提案のとおり承認。
- ・ セット売りとし、1冊での販売は行わないとあるが、どういう意味か。
⇒ 『新編遠野市史 資料編 考古』と『新編遠野市史 資料編 古代・中世』は、ひとつのケースに2冊と遠野市遺跡地図が入るため、考古のみ、あるいは古代・中世のみといった販売は行わない、ということである。

(5) その他

- これまで古代・中世編には遺跡編を入れる予定で、皆さんにも原稿を紹介してきたが、文献史料だけで所定のページ数を超過するため、遺跡編は通史編に収録することとした。
- 執筆要領に、単位の表記方法を追加することについて検討してほしい。
- 旧遠野市史、旧宮守村誌の表記を統一したほうがよい。
- 個人蔵の資料について、氏名を掲載するか、それとも個人蔵とのみ掲載するか、遠野市史全体として方針があったほうがよい。
- 近世は、かなり良い資料がどんどん出てきている。これを600ページに抑えるために努力はしているが、至難の業である。市史叢書も近世で出しており、DVDを附録として付けることを検討せざるを得ない。
- 中世にも同じことが言える。ページ数が超過した大きな要因は阿曾沼興廃記で、これを別に叢書で出版できれば、色々な問題が解決すると思う。
- ページ数の問題については、今ここでなかなか結論の出る問題ではない。遠野南部家御用留書も2年に1冊の割合で出しているが、本当は6カ月に1回ぐらいの割合で出したい。予算措置ができないというのが大きい。どういう方法が一番いいかを、次回また話し合しましょう。

6 閉会